

第 268 回幹事会議事要旨

日 時 平成 30 年 8 月 22 日 (水) 13:30～16:25

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 佐藤 岩夫、藤原 聖子、橋本 伸也

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局 長) 山本 茂樹

(課 長 等) 荒木 潤一郎、酒井 千冬、西澤 立志、犬塚 隆志、小島 宗一郎

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 機能別委員会における運営要綱の一部改正（新規設置 1 件、委員構成の変更 1 件）及び分科会委員（新規 2 件）を決定した。
 - 分科会の設置及び分科会委員の決定
 - ・科学と社会委員会企画分科会
 - 委員構成の変更
 - ・科学と社会委員会課題別審議等査読分科会
 - 分科会委員の決定
 - ・国際委員会持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2018 等分科会
 - (2) 分野別委員会における運営要綱の一部改正（新規設置 2 件）及び委員会等委員（【委員会及び分科会】新規 1 件、追加 6 件【小委員会】追加 1 件）を決定した。
 - (3) 第三部合同分科会の設置（1 件）を決定した。
 - ・第三部理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会
 - (4) 課題別委員会の設置（委員会の設置 2 件）及び委員会委員（新規 1 件）を決定した。
 - 委員会の設置及び委員会委員の決定
 - ・大学教育の分野別質保証委員会
 - 委員会の設置
 - ・認知障害に関する包括的検討委員会
 - (5) 提言「社会的つながりが弱い人への支援のあり方について－社会福祉学の視点から－」について、社会学委員会社会福祉学分科会岩崎晋也委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
 - (6) 平成 30 年度代表派遣について、実施計画に基づく 10 - 12 月期の会議派遣者を決定した。
 - (7) 平成 30 年度代表派遣について、実施計画の変更、追加及び派遣者を決定した。
 - (8) 11 件のシンポジウム等の開催、3 件の国内会議の後援を決定した。
- 3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程及び第 177 回総会（10/3～5）の日程案について確認が行われた。また、第 23 期放射線防護・リスクマネジメン

ト分科会報告「子どもの放射線被ばくの影響と今後の課題ー現在の科学的知見を福島で生かすためにー」についての公開討論会開催のお願いについて回答案の検討が行われ、再度幹事会にて検討することとなった。さらに、9月22日開催学術フォーラム「軍事的安全保障研究をめぐる現状と課題ー日本学術会議アンケート結果をふまえて」について三成副会長より報告があった。

4 以下の非公開審議が行われた。

- (1) 機能別委員会における分科会委員（特任連携会員）（新規1件）を決定した。
- (2) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）（追加3件）及び小委員会委員（追加3件）を決定した。
- (3) 課題別委員会における委員会等委員（特任連携会員）（新規1件、追加1件）を決定した。
- (4) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命について決定した。